

埼玉新聞社「特別授業」



五月二十八日(水)、埼玉新聞社の記者である吉田俊一氏が来所し、自然の教室に参加中の児童を対象に、「思い出のはがき新聞の書き方」についての特別授業を行いました。

児童たちは、館岩での体験、感動したこと、魅力などを、お家の人に伝わるように、見出しやリードなど具体的な書き方を学びました。吉田氏の話真剣に聞き、一所懸命自分の思いをはがき新聞にまとめていました。



「夏季自然の教室」

～小白沢で川魚キャッチ～

六月七日(土)、天候にも恵まれた初夏の陽気の中、城南小学校の児童が、今季初の川魚キャッチを行いました。動きの素早い魚を必死に追いかけて、隅に魚を追い込み友達と協力したりするなど、試行錯誤して川魚を一所懸命捕まえました。捕まえるのに苦労している子へ、アドバイスをしたり、助けてあげたりする児童もあり、心温まる姿にとても感動しました。

五感をフルに使い、仲間と協力して自然と触れ合う様子が見られ、所員一同嬉しく思います。川魚を捕まえて、さばき、頂く『命』の大切さや、生き物の偉大さを知った一日になったのではないのでしょうか。



【基本理念】

自然に触れ 自然に学び 自然で鍛える



たていわ通信



令和7年度第2号(6・7月)
さいたま市立館岩少年自然の家
TEL 0241-78-2311
FAX 0241-78-2313

URL <https://tateiwa-sizen.saitama-city.jp>

気分は館岩 給食に「トマトカレー」

六月二十日（月）、日進小学校では、南会津の名物メニューである「トマトカレー」が、自然の教室実施前に、給食のメニューで提供されました。五年生が館岩少年自然の教室へ行くにあたり、気持ちを盛り上げようと実施しました。

五年生の児童はこれから向かう自然の家に思いを馳せて、おいしい給食に舌鼓を打っていました。児童からは「夏を感じた」「さっぱりしておいしかった。」「館岩に行くことが楽しくなった。」と満足げな声が聞こえてきました。



特大!!
ヒキガエル♀発見

今季初、ようやく発見しました、ヒキガエル。鳴き声は聞こえていても、中々姿を現さない、そんなヒキガエルをようやくカメラにとらえることができました。全長約十八cm、重さ六〇〇gと最大級の大きさに、捕まえた職員もびっくりでした。

まだまだ今後も様々な生き物を発見して紹介していきます。是非、楽しみにしてください。

宿舎で睡眠中
モリアオガエルの職員宿舎の入り口で気持ちよく寝ているところを、職員が撮った貴重な一枚。

南会津探訪

～BellGarden～

自然の教室から四kmほど移動したところに、美しい庭園に囲まれた、BellGardenというカフェがあります。地元の方やツーリングの方の憩いの場になっています。

オーナーは、お父様の故郷であるこの地の、手つかずの自然に心奪われ、十一年前移住を決意し、カフェをオープンしました。

館岩の天然水を使った水出しコーヒーが絶品で、館岩地区の雄大な自然を大いに堪能できます。

